1コリント16:13-20

「神の人」

3/7/21

そこでパウロは、教会への5つの命令を与えている。(13-14節)

- A. 「霊的に成長した者(神の人)を目指して」13-14節
- 1. 「目を覚ましていなさい」13節
- ①「誘惑」に対して
- (1)「罪への誘惑」マタイ26:41 (マルコ14:38) 、1コリント5:1
- (2)「世俗的なものへの誘惑」1コリント1:20、3:19、1ヨハネ2:15-17
- ②「主の再臨」に対して マルコ13:34、ヨハネの黙示録16:15、1テサロニケ5:3
- ③「<u>サタン」に対して</u> 1ペテロ5:8
- ④「**背教**」に対して ヨハネの黙示録3:3 (サルデスにある教会)、2テモテ4:3、4
- (5)「偽教師」に対して 使徒20:31、2ペテロ2:1
- 2. 「堅く信仰に立ちなさい」13節 1コリント3:1
- *信じた神の真理から離れないこと。1コリント15:1、2テサロニケ2:15
- 3. 「男らしくありなさい」13節 1コリント13:11
- 4. 「<u>強くありなさい</u>」13節
- 5. 「<u>いっさいのことを愛をもって行いなさい</u>」14節

「隣人を愛する」こと:ルカ10:30-37 (25-)、マタイ16:21-23

信仰が成長した霊的な人、それは「神の人」である。主はすべての信仰者が「神の人」となることを願っておられる!

『ダビデ王について』:使徒13:22

*☆ダビデ*王とはどのような人物だったか?

- 「わたしの心にかなった者」
- 「わたしのこころを余すところなく実行する者」
- *ダビデは、自分の罪を神の前に告白し、主の前を正しく歩み続けようとしていた。

「神の人」とは、主を第一に愛している人。故に...

- (1)
- (2)
- 3
- (4)

ミカ6:8

- B. 「兄弟愛の実践」15-20節
- 1. 「ステパナの家族」15-16節
- ①アカヤの初穂 15節 1コリント1:16
- ②熱心な奉仕者 15節
- ③パウロの勧め 16節

「服従しなさい

- 2. 「ステパノの同労者たち」 17-18節
- ①パウロの感謝 17-18a節

「安心させてくれました」マタイ11:28、ピレモン書7、20

②パウロの勧め 18b節

「労をねぎらいなさい」ピリピ2:29、1テサロニケ5:12

- 3. 「アジアの諸教会からのあいさつ」 19-20節
- ①アジアの諸教会 19節
- ②アクラとプリスカ 19節 (彼らの家の教会から)
- ③すべての兄弟たち 20節

パウロは、コリント教会の兄弟達に「聖なる口づけをもって、互いにあいさつをかわしなさい」と命じている。20節